

事業概要（平成22年度）

活動の概要

研究所では、①～⑤の目的を達成するためさまざまな事業を行っている。

- ① 人間生活文化の全般に亘る研究を行うべく、全学の教職員が共同研究プロジェクトを推進している。これは、大学全体の研究活動および教育活動支援と、地域に対する社会的貢献を目指している。
- ② 研究活動および教育活動として公開講座等を企画し、開催している。
- ③ 研究員・研修生を受け入れて産官学協働の研究体制をとり、併せて若手研究者の育成をはかっている。
- ④ 外部（文部科学省、日本学術振興会、他省庁、自治体、企業等）の資金導入をはかるべく活動している。
- ⑤ 国際交流・協力事業として、平成22年度は文部科学省「国際協力イニシアティブ」教育協力拠点形成事業、日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業を受託した。

1. 運営委員会

大妻女子大学人間生活文化研究所規程第8条に基づき、研究所の運営その他事項について審議した。運営委員会構成については、別記（p.80）参照。

2. 共同研究プロジェクト

学内横断的な研究として33課題のプロジェクトが採択され、研究を行った。各プロジェクトの研究報告については、別記（p.10～71）参照。

3. 公開講座委員会

共同研究プロジェクトの一環として、研究所が後援し、以下のプロジェクトの講座が開催された。

- 1) 平成22年6月24日（木）16:20～17:50（於：大妻女子大学千代田キャンパス）
プロジェクト名：日中教育交流における双方向的高大連携システムの構築に関する研究
研究代表者：松村茂樹教授（文学部コミュニケーション文化学科）協力者：3名
中国における日本語教育の現状と日中交流の未来
講師：劉 爽専任講師（大連外国語学院（大学））
- 2) 平成22年7月3日（土）16:30～17:15（於：大妻女子大学千代田キャンパス）
プロジェクト名：アジア農村の女性における生業の変遷と社会的自立支援研究
研究代表者：荒井芳廣教授（人間関係学部人間関係学科）協力者：6名
ミャンマーの自然に息づく命の営み
講師：大西 信吾氏（写真家・随筆家）
- 3) 平成22年9月12日（日）11:20～12:20（於：大妻女子大学多摩キャンパス）
プロジェクト名：WebアンケートによるOGのキャリア形成に関する研究
研究代表者：田丸直幸教授（社会情報学部社会情報学科）協力者：5名
女性のワークライフバランス～それぞれの選択～
講師：永井 美奈子氏（フリーアナウンサー）
- 4) 平成22年9月18日（土）14:00～17:00（於：大妻女子大学多摩キャンパス）
プロジェクト名：子どもや女性への暴力について社会とともに考える一法整備への課題
研究代表者：鄭暎恵教授（人間関係学部人間関係学科）協力者：4名
プロジェクト名：東アジアにおける女性の自立と国際移動—東アジアに男女共同参画社会をつくるための教育とは？—
研究代表者：鄭暎恵教授（人間関係学部人間関係学科）協力者：6名
自分らしく生きたい～東アジアの未来と、女性の自己実現

事業概要（平成22年度）

基調講演：上野 千鶴子教授（東京大学人文社会系研究科）

パネルディスカッション：

上野 千鶴子教授（東京大学人文社会系研究科）

花村 邦昭理事長（大妻学院）

池田 緑准教授（社会情報学部社会情報学科）

松田 春香助教（文学部コミュニケーション文化学科）

鄭 映恵教授（人間関係学部人間関係学科）※司会

- 5) 平成22年9月21日（火）16:30～18:30（於：大妻女子大学多摩キャンパス）

プロジェクト名：大妻同窓生の戦争体験聞き取り調査と自分史の研究

研究代表者：炭谷晃男教授（社会情報学部社会情報学科）協力者：3名

ライフヒストリー研究の方法と課題

講師：松本 祐一准教授（多摩大学総合研究所）

中庭 光彦准教授（多摩大学総合研究所）

- 6) 平成22年9月10日（金）13:00～17:00（於：大妻女子大学千代田キャンパス）

プロジェクト名：文系の授業における学習管理システムの導入の可能性と課題

研究代表者：中尾桂子助教（短期大学部国文科）協力者：6名

学習管理システム moodle ハンズオンワークショップー授業でのピアレビュー活動を目指してー

講師：秋山 實氏（株式会社eラーニングサービス 代表取締役）

シンポジスト：吉田 晃高講師（近大姫路大学）

田中 信之准教授（北陸大学）

司会：中尾 桂子助教（短期大学部国文科）

- 7) 平成22年10月6日（水）10:00～17:00（於：大妻女子大学千代田キャンパス）

プロジェクト名：アジア農村の女性における生業の変遷と社会的自立支援研究

研究代表者：荒井芳廣教授（人間関係学部人間関係学科）協力者：6名

研究会「アジア農村の女性における生業の変遷と社会的自立支援研究」

講師：大西 信吾氏（写真家・随筆家）

- 8) 平成22年10月30日（土）12:45～14:15（於：大妻女子大学千代田キャンパス）

プロジェクト名：幼稚園児の保護者を対象とした英語の学び直しプログラムー小学校英語必修化を大学と家庭からサポートー

研究代表者：井上美沙子教授（短期大学部英文科）協力者：8名

親子で楽しむ英語の絵本と歌 ハローウィンの絵本と歌

講師：マーガレット グラント氏（朝日カルチャーセンター東京 英語講師）

- 9) 平成22年12月4日（土）17:30～20:00（於：大妻女子大学千代田キャンパス）

プロジェクト名：幼稚園児の保護者を対象とした英語の学び直しプログラムー小学校英語必修化を大学と家庭からサポートー

研究代表者：井上美沙子教授（短期大学部英文科）協力者：8名

クリスマスのファンファーレ 結核予防チャリティーコンサート

出演：英国大使館合唱団（指揮者 スティーブン モーガン氏）

主催：大妻学院、英国大使館合唱団（BEC）

- 10) 平成23年2月18日（金）15:00～17:00（於：大妻女子大学千代田キャンパス）

プロジェクト名：大規模災害時における大学の事業継続と社会貢献のための対策策定及び実施体制づくりに関する調査研究

研究代表者：干川剛史教授（人間関係学部人間関係学科）協力者：4名

『e コンプラットホーム』を活用した授業支援・緊急連絡・安否確認システムに関する公開研究会

事業概要（平成22年度）

基調講演：小島 誠一郎氏（株式会社ナブラ・ゼロ 事業部長）
 自由討論：沢野 伸浩准教授（星稜女子短期大学）
 千川 剛史教授（人間関係学部人間関係学科）※司会

- 11) 平成23年2月26日（土）12：45～14：15（於：大妻女子大学千代田キャンパス）
 プロジェクト名：幼稚園児の保護者を対象とした英語の学び直しプログラム—小学校英語必修化を大学と家庭からサポート—
 研究代表者：井上美沙子教授（短期大学部英文科）協力者：8名
英語で遊ぼう！親子で親しむ英語の絵本と歌 St. Patrick's Day の絵本と歌
 講師：マーガレット グラント氏（朝日カルチャーセンター東京 英語講師）
- 12) 平成23年3月1日（火）14：00～16：00（於：大妻女子大学千代田キャンパス）
 プロジェクト名：アジア女性の自立に関する研究開発—ネパールにおける女性の起業支援ネットワークの構築—
 研究代表者：金田卓也教授（家政学部児童学科）協力者：7名
 プロジェクト名：アジア農村の女性における生業の変遷と社会的自立支援研究
 研究代表者：荒井芳廣教授（人間関係学部人間関係学科）協力者：6名
アジア女性自立に関する合同公開研究会
 報告者：金田 卓也教授（家政学部児童学科）
 益本 仁雄教授（家政学部被服学科）
 石井 雅幸准教授（家政学部児童学科）
 下田 敦子助手（人間生活文化研究所）
 榮 光子助手（人間生活文化研究所）
- 13) 平成23年3月5日（土）13：30～15：00（於：大妻女子大学多摩キャンパス）
 プロジェクト名：家庭・学校・地域における「子育て」コミュニティの再生に関する実践研究
 研究代表者：田中優教授（人間関係学部人間関係学科）協力者：10名
公開講演会「子育て応援イベント『多摩で子育てするあなたに』
 講師：田中 優教授（人間関係学部人間関係学科）
 加藤 美智子教授（人間関係学部人間関係学科）
 向井 敦子教授（人間関係学部人間関係学科）
 中田 香織非常勤相談員（心理相談センター）
 西河 正行教授（人間関係学部人間関係学科）
- 14) 平成23年3月9日（水）16：00～17：30（於：大妻女子大学千代田キャンパス）
 プロジェクト名：幼稚園児の保護者を対象とした英語の学び直しプログラム—小学校英語必修化を大学と家庭からサポート—
 研究代表者：井上美沙子教授（短期大学部英文科）協力者：8名
学術講演会「加齢による心の変化—男女の違いはあるか？」
 講師：パトリック ラビット名誉教授（オックスフォード大学）

4. 研究企画委員会

競争的研究資金に関する情報を収集するシステム（IHCS 外部資金導入データベース）がほぼ完成した。
 URL <http://gaibushikin.otsuma.ac.jp/>（学内のみ閲覧可能）

5. 国際協力・交流事業

国際協力・交流事業については、別記（p. 77～79）参照。